

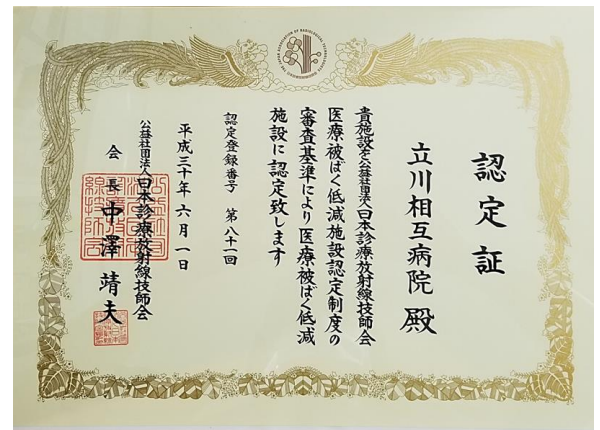
立川相互病院は「医療被ばく低減施設」として認定されました

「医療被ばく低減施設」とは、“安心できる放射線診療”を国民の皆さまへ提供するための事業として公益社団法人日本診療放射線技師会が認定した施設です。

立川相互病院は、2018年6月1日付けで「医療被ばく低減施設」に認定されました。医療被ばく低減に努めている施設を認定するものであり、全国で81施設、東京では9施設、多摩地域では2施設、立川圏域では初の認定施設です。

当院でおこなう放射線検査において、患者様や放射線検査に携わる医療スタッフの「医療被ばく」を出来るかぎり低減させ、安心・安全な検査が受けられるよう心がけております

また、最新の被ばく低減技術を搭載した装置を導入しており、必要な情報を最小限の放射線量で提供する事が可能となっております。



「医療被ばく相談室」を設置しております

当院では、日本診療放射線技師会が認定する「放射線被ばく相談員」が在籍しており、放射線被ばくに関するご相談、質問・疑問をお伺いする「医療被ばく相談室」を用意しております。

医療被ばくに関する質問や疑問など些細なことでも結構です、お気軽に活用してください。

地域で開業なさっている先生方へ

当院では、CT・MRI・核医学・骨密度測定・消化管造影検査等、様々な検査を行っており、種々の疾患のスクリーニング、精密検査を実施しています。検査内容や読影に関しては各領域の著名な放射線科専門医にご協力頂いており、万全な体制にて取り組んでおります。

放射線科では、安全を第一に考え質の高い検査を目指しております。患者様に安心して検査を受けていただけるよう、患者様に寄り添い温かい雰囲気をお大切に検査に取り組んでおります。

地域の皆様にご利用していただき、皆様のお役に立てて頂ければ幸いです。お気軽にご依頼ください。

CT検査

最新鋭の128列CTが導入されております。検査時間の短縮化、被曝線量や造影剤使用量の低減が期待でき、患者負担を大幅に軽減できます。冠動脈・頭頸部・大動脈等の血管や骨領域等、各種3D画像も短時間で作成可能です。多くの領域で、診断に威力を発揮します。



MRI検査

現在、1.5Tの装置が稼働しており、頭部・腹部・MRCP・骨盤部・心臓・脊髄・乳腺・血管・四肢の関節などあらゆる部位の撮影を行っております。患者様に負担が少なく高分解能画像を得ることが可能となります。特に脳梗塞など緊急性の高い疾患については24時間検査可能です。



核医学検査

2検出器SPECT装置が導入されており、各種検査実施可能です。

当院では、心筋SPECT、脳血流SPECT、骨シンチグラフィなどが多く実施されております。

核医学検査で得られる機能・代謝血流情報とCT・MRI等の形態画像と組み合わせる事で診断精度が格段に向上します。核医学検査室では、特に認知症の原因疾患・鑑別診断に役立つよう積極的に取り組んでおります。

骨密度測定

全身用骨密度測定装置が稼働中です。精度の高いDEXA法を採用した装置となっております。

女性や高齢者に多い、骨粗鬆症や骨密度の変化の診断に利用されております。

測定は腰椎、股関節で行い検査時間は約5分です。解析は10分程ですので結果もすぐお渡し可能です。

上記以外の検査についても実施可能です。当院の医療機器を是非ご活用ください。

ご予約は 立川相互病院・予約センターにお電話ください。

TEL042-525-2536 FAX.042-525-2690

紹介外来のご案内)

<http://www.t-kenseikai.jp/tachisou/guidance/invite.html>

検査・医療機器のご案内)

<http://www.t-kenseikai.jp/tachisou/iryu/tech/index.html>